催延期さる 大使より公電

での顔をのぞき込んで暮れた。 放放は振りかへつて、ほの白い

農村救濟に すべきだ は有効だ、採用するなら正には効果少いが投機抑制に

お替代は、足もとばかり見て膨いてゐた顔をもたげて、根手の故い

あれば樂ありといふ場が

スワシントン世日最初通)米 の上院は二十日農村教育案に 調する討議を再開し政府の廣 には一十日農村教育案に の上院は二十日農村教育案に の上院は二十日農村教育案に の上院は二十日農村教育家に の表した 米上院を通過

國際軍縮

「ジュチーヴ壮」「日安図明」 一般物際収縮會翻一般委員會 は、來る二十五日に再開され るこさになり、二十日その招 般委員會 廿五日に再會

「わたしが五つの味。わたしをお はあさんの手に置しておいて他家 へ再縁たのださうです」 「お母さんは?」 「お欠さんは?」 を も悪いといふのが、世の中の實際 けれど、酸の感い人は「一度までもい」、 けれど、酸の感い人は「一度までもい」、

でなったい時分。一度か二度婚れて来てくれたさうでございますが、よく聞えてゐません』
「今でもたつしやなのかね?」
「今でもたつしやなのかね?」 鑑つたこと、 つたこと、あ \*の一ですから………」
「いや、そんな事はないよ」
「いや、そんな事はないよ」
「いや、そんな事はないよ」 飲味がのか 36 現沈 樂? 野省の肤態だ。一がは、後、手をしないいても、一性ウダッが上らないがいても、一性ウダッが上らないがいたものは、どんなにあがきも でが上にも常理に悪まれるし、駆いのであつた。事間、世間の情様のであると、既のい」人は、い 洋帳簿 各種製本專門三省堂製本所三省堂製本所

中六歲位迄▲人來談

さんには其の後、

代は相手のかを汲みかねて云ひ歌 『そんな風に、親に楽でられたとどざいます』 動る かって しも出來なくなるのが警通の状態 も出來れば、もう人間らしい暮ら のでも、ドントではかるし、一 優な給金しか得られない。大 毎日身を粉にして働き通して 生活が山々で、子供の二三人

京

や もいよ。お替代さんの事は、既が されから始終注意して、いゝ態の はねつぎ専門の参奏院の一番が表演のでは、一番を表示を表示を表示というが、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、な な。 電電ニ六二〇番 にしきや にしきや

便易

造金 高値買入 文化 惠二 横湾屋資店

中央通

石四材木店

ō

蓬莱町

团树木店

**场内五馬路大通西角** 

脱版は雌ごょろこめでいつ

うには既はない?」



日

青梅の鯛する

食

道

電話三〇九〇番 祝町鲜銀北横

鋤ち

焼り

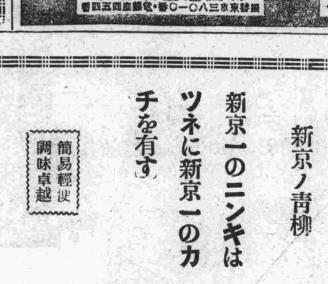
水 寄

たせ

\$

すし竹食堂











00.21 ML.21

131

121

31

5.1

1 1 1

Mar. Ott



製材及原木

維軍將領憤慨

何應欽に對し嚴談

時に祭哈爾に殺到したが、従祭殿榮、馮占爾等の軍隊は一

・従 を指令した 1号の徴度を熱じ事

中央の偏頗な處置に

B

(8 天津市黨部

何應欽の

變化の形

は外の者はその儘可職に止め に諮問し舊東北軍券群は全部これ に諮問し舊東北軍券群は全部これ に諮問し舊東北軍券群は全部これ

医エがこれ

- M - 111

:

菓丁を安的

買

號大百七千三

折ごろもつて

北平軍事分會

徴發禁止を

熱河省から脳逐された湯卡麟|應する對策、義務教育費國庫

送したにからはらず、これを が質力保存の気に真峰口正面 が質力保存の気に真峰口正面 で其の行動を共にしてある 商兩軍不和 

醿

て何應欽に而會、前續雜車に集つた商震。高柱絃、于學に集つた商震。高柱絃、于學 明知のかりし代離軍は表大な 中央軍にのみ 知して損害を中央軍にのみ 知して損害を る損害を受けたり、斯かち偏 なる行動を含すに於ては我 があの已むなきず場さなるべ しご最近し、何應欽か返答し

改正。蔵民精神作與、教育制

訓令主旨徹底方法教育制度の ・問する大韶・皆相キ論の精 ・問する大韶・皆相キ論の精 ・関する大韶・皆相キ論の精

思想、教育

ださ 住める回答を求むるき要求し 北寧鐵路從業員

蔣介石の北上を希望

中央黨部に打電

の民の優悟。思想問題、特に 文相から聯閉脱退後に於ける 文相から聯閉脱退後に於ける 地方長官會議 第五日 方面討議

軍にしてその態度を改めざるに於ては自衛的見地より斷乎たる處置に出づるは常然であるき観られてゐる方へ退却。先づ一段落き見られてゐるが。或は近く主力は長城線附近へ下るこさがあるかも知れぬが。萬一支那〔遷官廿一日發國涌〕 敵の據點潰滅の爲め長城線を關內へ進出せる皇軍の攻撃に依つて敵は現在のきころ鑁河西 でゐる数二千輛に對し、これはウスリー、ザパカイル兩鐵はウスリー、ザパカイル兩鐵はウスリー、ザパカイル兩鐵の照りであり、亦踏試側ではウスリー、ザパカイル兩鐵 駐支蘇聯大使

ち放気消沈し、オロヤンナヤ ち放気消沈し、オロヤンナヤ ち放気消沈し、オロヤンナヤ ちない、彼等は出髪の理由を輝

6、四月十日以後十九日を満件付で返還出産せるものであ

はない

東鐵ゾ課長と

國境警備隊長懇談

をして證明せしむる迄は發

車せしめず

**静觀の他なしさしてゐる、即の財界變動で我園爲替昂騰したが、大綴省でも、正金でもたが、大綴省でも、正金でも** 

大藏省、

金共に靜觀

體

十六日より

三日間

境養備隊長三會見し、貨車問時運 轉課 長ゾフトフ 氏ば網 門運 轉課 長ゾフトフ 氏ば網 大日ポグラニチナヤにて、東

貨車數

就て熟読したが、大要は

四、出境列車は観境警察隊員限の競車せしむ

立合ひ検査の上承認す、よの場合の上承認す、よ

は一週間内に返還せしむ

提供せしむ

低落はしまい、従つて大蔵金禁止である故職圏的にド

に依る景氣恢復を闘ら

では逃資防止法を實施して

で放任りケナリーの一つなく落付くる。其他正金でも政府から爲してしてして日のでも政府から爲していている。

へたる事明白なるも 間道の貨車のマーク にて出境させる事

提示を求めたるも蘇帰側五、東微鳥微貨車交換規定

ポクラ驛出入

**刊**カ軍に迫襲せは

凝東の我が軍<br />
断乎猛撃せん

ルシア號で上海に向け出発し 一日午後五時費のエンプレス 一日午後五時費のエンプレス 上海へ出發 (ハルピン仕) 日麓図通) 四月十六日より十九日窓三日間のボクラ驛出入貨車左の如し出境空車(石油タンク)六一臺大豆積載車 四四臺 二三二臺

に歸し老幼。女子は四散す徹岐した爲に名部落は廢虛

るに至つた、北平軍事分會は 湯玉麟に命じて他の將僚さ協

制の支那軍が多數人り込み手來物資の豐でない地方に無統

を来廬し萬全を明してゐる を来廬し萬全を明してゐる を表慮し萬全を明してゐる を表慮し萬全を明してゐる を表慮し萬全を明してゐる

ポイント閉鎖後

續出 八引揚げ

大會で四ケ條を決議

類分高調し、猛烈に活気を呈 サバカイル磯道構内の蘇人は サバカイル磯道構内の蘇人は 

のた事の不法行為は自明の 一た事の不法行為は自明の 一方的に東 ではより蹂躙し一方的に東

兩日出 反駁 秘書 提 に李督辨

**屮和的解决の氣運漸く濃厚** ち禰洲域の合法的主張の骨

| | 限議で左の人事を決定した | 大使館一等書記官

0)

縫田榮四郎

外務省辭令

に應じます

任の方針である

我を折つて満洲越側の合理的さ云ふにあるが露観側は結局 一、機器車、貨車の使用料さ を支拂ふべし

任大使館參事官 八條子の後任

他に御便利な金融の方法もありまして

の直髄を發揮いたします

すからきつどお氣に召すやう近代建築技術者は最も優秀なる専門家がおりま

て農林政務次官有馬賴寧が襲産業組合中央命庫選事長を辭産業組合中央命庫選事長を辭 氏が就任するこさとなり一有馬次官の後任には織田信 日の閣翻で左の如く正式

式會社と連絡を取りましてそれを年賦建築費の六割までは弊社が東洋拓殖株 で御融通することもいたします

御申越次第前員を何はせまして萬事御 業界益々多事な新京經濟界に御發展を さいまして家屋を建築なさいますなら 期せられる各位は良く弊社を御利用下 ば非常に御有利かど存じます 便宜に御取計ひいたします

農林政務次官伯留

**近位數三等子爵** 

織田

新京建築助成株式會社 營業所 店 看話三〇八三沓 新京八島通六九

(表) 一十一日午後四時東京長) 二十一日午後四時東京長) 二十一日午後四時東京長) 二十一日午後四時東京三千十四年後四時東京

前八時歸京

事往來

**淅州國反駁文を發す** 抗議 9

市場がポンド建故、ドル慣低では観測して居る

實施案

米國上院で

農産物作引上げ

「ハルビン出」日代的語)トランギット問題に腰し去る十日クズテオフ州事長は東支李督辨よりクグテオフ氏にかえ、對する強洲調側の反駁が之、對する強洲調側の反駁がと、對する強洲調側の反駁がと、對する強洲調側の反駁がと、對する強洲調側の反駁がと、對する強洲調便の反射を表した。 中で数日中には軽表の見込みがは値点をに封鎖ポイントを開設されてゐる。尚反駁女發般別されてゐる。尚反駁女發表は新京交地部ご期日打合せ表は新京交地部ご期日打合せ 盗引せる機調車、客車側の不法行為を解詰、

である。 で物質格引上沙計畫を質飾せ で物質格引上沙計畫を質飾せ である。 では本日政府の展汎な農

可决

する家を可決した

问題を建

めが競方前も貨物列車の出入州里際にては積載貨物なきた 議を在ハ 他の要人 反ヒットラーの一 ルピン周乙領事に手 で招きユダヤ人大

ユダヤ人 反ヒットラーの

は三日在ハルピン各時領事其 ・ はこのユダヤ人も呼應して來る ・ ははヒフトラー反對の氣勢を 大會開催 てハルビン比一日發衂痛) 獨

こなつた

めるからユグヤ民族

機關車四輛を 返還する旨通達 返還する旨通達 ザバイカ 鐵道代表 

ト機関車川幅は之を返還すべ

電二一六五番 支店四平街

目下盛業中なるも歸國に付至急議る カフエー飲食店 (姓る在社)

讓 り店

▲太平生命、富・園園長保險親 「十一日生後四時三十分南 「十一日生後四時三十分南 「十一日生後四時三十分南 「一十二日生後四時三十分南 「一十二日生後四時三十九日 「一十二日年前八時來京 「一十二日年前八時來京 「一十二日年前八時四十分來京 「一十二日年前八時四十分來京

望通り市價よりはお安く建築の御相談店舗、<br />
事務所、住宅ごんな家屋でも御希

数算上由々しき問題を生ずるが動きは息的な手段では義務

士官學校

ずるであらう。かくる急變化 の雨小學校はH敷地構内全部

に對し現在の小學校を應念

ではレーニンの膨生を記念す

映畵會が同り

の南小學校は日敷地構的全部 現在 ちゅう 現在

來年新學年迄に新校建築か

ら非常な興論が捨上つてゐる 育理緊急を要する問題さして

右に對し地方事務所專務係で

新京に

## 醫療機關 惡疫の撲滅を圖 各地主要港に檢疫所を設置 民政部の衛生對策 を擴充

有の悪疫・生すればその猛破といい。一度強烈時は極めて不完全で、之が機関のない地方が大多数を占機関のない地方が大多数を占 殖にる殖にる學童

**天長節**祝賀會 申込み受付

對策に惱む當局

路人参集盛會を極めた。
「ので寛成子の赤系路人は同地東鐵クラブに於て祝賀會を において保養されるこさに決は正午から西廣場小學校講堂 日に於にける官民聯合祝賀曾

下木の根を積重ねてめる中に 職人男生後十日位の死産見が 最に包み資薬してあるを二 大綿に包み資薬してあるを二 **列見し直に伊京署に屆出た** 

小銃彈と薬莢を

死產兒遺棄

○園代替員王兆祥氏(四九)が

領田中尉の

工虎淡紫

次の規定により乗車賃の割引・ 大二回鍋常總會泰列者に對し 1、例が明開 四月二十一日 紀由省線東京驛でき より五月五日まで より局線又は商船大連航路 計線連帶各聯 發管の日より

五月二十五日まで四、割引率 二、三等往復に四、割引率 二、三等往復に四、割引率 二、三等往復に五条條件 本割引旅客には常社旅客荷物運送規則第五十五條所定の主催者最行の割

なり今日に到つたものであ

西公園南方廟府跡淡月頃より村上ノートルの成を簪戒中小約年21日五十番、雙英、五十三ケが布に包み放棄してあるを發見和京署に屆山た。檢證の結果、小銃彈、整英、五十の拾得品で處分するこさが出い合同品で處分することが出

揖場氏葬儀 盛大に執行さる

重爆機は

遺骨來京

本願寺へ收察される予定であ 列車で將校の遺骨一体來京西

廿一日朝臺灣

全亞細亞体育極東

小明さなつたこれの一次では、大き、鈴木の世原間村沖合

感謝 声別會を行ふ 感謝 声別會を行ふ

| 「東京世二日及助画」 漫應行 昨夜逝去す

大石平氏の

水上偵察の

中將、飛行協會副會長を永く年七十六、山口縣出身、陸軍

春の曲尺八下總直助河崎雅新京后八、○○演藝二曲台奏

内 藤 立

電話三九〇七

務めた

訓練中に衝突

一航空兵惨死す

東京后八、三〇時和 東京后八、三〇時和 東京后八、三〇時事解說(朝 新京后八、五〇時事解說(朝 鮮向)朝鮮人居留民會理事 金龍玉

H

よの銀相場

大國大鈔 并幣併票

九七十五〇九七十五〇

財京前一一、石〇講演踊州或 第の現代(内地向)開東軍司 新京后四、〇〇レコード 新京后四、三〇演藝 新京后四、三〇演藝 附落三四、三〇一次

新京后五、1100011スへ

吉野町目扱の場所

森家ペルトライン

市場次

出口り一工 地位りの一工 地位の告別式は二十三日午 44 中氏の告別式は二十三日午 44 本氏の告別式は二十三日午 44 本氏の告別式は二十三日午 44

三体匪出蘇間の 衝突を計劃

東京后六、二〇演奏(備3 新京后七、二〇演奏(備3 新京后七、二〇演奏(備3 新京后七、二〇二ユース 新京后七、二〇二ユース 新京后七、二〇二ユース

無は石田。五賀州支除のためれば東寧方面に蟠居せる三俠 れば東寧方面に蟠居せる三俠

廿日一齊に就航と決定

する事さなつた、松花江の岸貿易は殷盛を極めるものして多大の期待が、懸けた

## 陸上競技聯盟

大會結成を書策

外村牧師、演題信仰生活の外村牧師、演題。再び十字架に就て

ごなたも即出席を願ます

極東大會の結成の二問題を始 開始される帰盟臨時代議員 に提案し全知盟團体の贊同 に提案し全知盟團体の贊同 に提案し全知盟團体の贊同 でに各方面に對してで を開始するここと

を添けた
「東京廿一日の観通」「海軍省名表」、館山海軍航空隊海軍「東京廿一日の観通」「海軍省名表」、館山海軍航空隊海軍「東京廿一日の観通」「海軍省名表」、館山海軍航空隊海軍「東京廿一日の観通」「海軍省名表」

は大腿がに重傷を負つた模様であるが、この戦闘で王春生であるが、この戦闘で王春生

松花江解水

洋酒 物 罐飴 卸問屋プ 新京日本橋領七二 店

支店 奉天。新義州

東邊道地帶 第一討伐成功 先づ王鳳閣鹿は南方に向け雪 いた地域に於で敵腓側に追付 を追又急追。午後早くも明化 を追又急追。午後早くも明化 を追び急追。 け潰走。王鳳阁は目下頭遺溝・坑すべくもなく、大打撃をう

球場で、トーマス先攻で開 は二十一日午後三時五分神 は二十一日午後三時五分神

對セントトー 明大惜敗

ス野球

柳河、金川、境界の山地を 原始し、同事は早くも『區

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

**出こしての権利義務を獲得し** 都成人は在外公館に簡單に圧

環州國民にして國外に旅行せんでするもの並 「東京廿一日發助語」 駐日嶺州超水署では二十

「府の設けする旅券並びにその杏醛を要す。右手するもの並びに議門討領土に入職せんきする外署では二十一日左の如く較表した

職参總で本日外交部優布の取締規則によりけばらべし送人は本年六月一日以降講刑國政府の設行する旅券並

のまねく徹底せしめんさする時別を明確にしめ民の保護な

滿洲國人假登錄暫行規則

中の軍司令部廳舎のな

居られる

モカザカフエー二階化粧室に 日午前一時の間に市内三笠

ルズ嬢の出發は

一三日見

女給さん

現金を失敬さる

午後三時那覇市街に不時着陸一亭間間長距離飛行の途次二十日に

| した落松軽爆撃機三機は同地

鈴木隆代議士

失格になる

那覇市街に不明着

市街双方の便をはかり、

の出現を見ることは確實を

将来の我陸軍を脊負つて立つ 第二の武勝將軍、第二の本庄 第二の武勝將軍、第二の本庄 所軍士官學校生三百四十六名 の戦官に引率せれ二十八名 の数官に引率せれ二十八名 には五月四日來京の豫定であ

近日公布されん

**管を得せられてゐる** 

世二日午前零時ごろ市内三笠

し川に新京署に屆出た

仕路のコーフ

へで観図

事さなつた 飛び往路のコースで瞬刻する

朝鮮人酌婦泣

ペチャン

に入れてあつた現金十五圓五 あつた現金四十三圓。同女給 あつた現金四十三圓。同女給 を はいれば様トランク

レーニンの

町朝鮮料理店思君館へ三十五 歳前後の内地人男が登樓し同 家抱へ酌婦マサチさんを揚け ま代四圓五十錢を翌朝支拂ふ からご的しさて翌朝になり金 からご的しさて翌朝になり金

總會出席者に 赤十字、愛婦

誕生記念祝賀會

故レーニンの既生らに雷

五月五日東京で開催される日

満洲國入國手續き

のである。即ち爾今在外一

各匪團に大打撃を與く

| 内南方二十キャの地點に於て | 大学を集結中であるが警備軍 | 大学を集結中であるが警備軍

を噛むの態で**反撃を試みて** 

を零敗せしめ四時五十分閉 一動〇でトーマス軍が明 日本基督集會

朝の禮拜(午前十件十十

香はう

九 四月廿七日 四月廿七日

医大阪

四月廿八日

何しやつて、江戸の繪師が

はて?」
はて?」
はて?」
はて?」
はて?」
はい

ことに角、合はう、強して臭れ」であた。

ことに角、合はう、強して臭れ」であた。

「女り合の御にか? 特に、親り上げて、静かに紐を解いた。
ないまでつなった。
ないて、一様に置いてあった包を実金はのき返って行った。ないて、一様に置いてあった包を実金はのき返って行った。ないて、一様に置いてあった包を実金はで、第かに紐を解いた。
なが、の歌り上げて、静かに紐を解いた。
なが、おいていいで、現内上げて、静かに紐を解いた。
を持て、軸辺なすって、……」
を持て、軸辺なすって、加八は軸の紐付はあった。
なが、第かに翌を行った。

「何ず、御髪なすって、加八は軸の紐付はあった。
なお、後に置いてあった。
なお、後に置いてあった。
なお、後に置いてあった。
なお、別で、神野なな月内部に成した。
なお、別で、神野ななりで、別内部の一様にないて、別内部の一様にないて、一本の時物であった。 「それは貴方様には、是非入用なお品で御座います」 なお品で御座います」 の職は希望を持つやうに、類い

舟を操るが如し但病厄注意

ノ方へ至急左記へ御問合下

丁さ亥さ玉が占 丁さ亥さ玉が占

東亚興隆

人手に渡るが如し

不利さ思へご義

建築材料品品 機械工具

変さ出き寅が吉

るが如き不安の日

ン引

ペ戯 ラ板

建• 金•

物•

庫。 豐。

在。 新京曙町四丁目十四番地

一一二一瓦

スニスニスを 最0000円

4 三 元 美 天 8 元 章 五 美

一一六八流 一大流 見る名割

数加毛器社會式除 町古住國東市阪大

魔店 にあり

清 特 最 酒 等 上 木 醬 白

炭油米

个

田

士 一丁目三番地 電話三七二八番

日食用質例のや、気をつけるとし手のうちで辷って開いた。 「まあ二人共、大の部屋まで速」「似てゐる、うむ似でゐる」 では、本の吉左右の決るまで見入ってゐた與四郎のいから、 であるよ」
こんな言葉が洩れた。 こんな言葉が洩れた。

こんな言葉が進れた。
これは解をもつた。人だ縁の太い、容世繪だつた。
一葉類和類が現はれた。人だ縁の太い、容世繪だつた。
一葉類和類が現はれた。
一葉類和類が現はれた。
一葉類和類が現はれた。
一葉類和類が現はれた。
一葉類和類が現はれた。
一葉類和類が現はれた。
一葉類和類が現はれた。
一葉類和類が現はれた。
一葉類の大い、容世繪だつた。
一葉類の表とつてある。
一葉類の表とつてある。
一葉類の表とつてある。
一葉類の表とつてある。
一葉類の表とつてある。
一葉類に、一葉類の表とつで、
一葉類に、一葉類の表とつで、
一葉類に、一葉類に、一葉類に、
一葉類に、一葉類に、
一葉類に、一葉類に、
一葉類に、
一葉型に、
一葉型に

つたっで振から赤い歌出しが、はみ出してあつた。 鳥頭女らしく 依に、編整と

花も質もある アタュカイ ーピス振りを御覧トさい ホガラカなホー

ライオンカファ 三空町二丁目 電話二三七九番

美人揃ひのウエータ連のサ

**西**店 地服洋 おからだに あつて算盤 合服のお仕度を 横田洋 S.

本日より皆様の與勘兵衛が生れました

金華堂時計店 **吉野町二丁目** 計 電話二六四五番 \*\*\*\*\*

ーリク身美プラクにめどケ

8 38

開州戦より外司に移居した 個を有せし中華民人にして

こして医習民保護其他機構という。本規則は我が詞在外公館

第一條 在外会館長は其臀轄 し、適當さ認むる時は暗籍 し、適當さ認むる時は暗籍

は此の限りにあらず は此の限りにあらず は此の限りにあらず

但其の不適富を認むらものは を受領して假登職をリナベし を受領して假登職をリナベし を受領して假登職をリナベし

大司二年四月二十日 外交部構長 謝介石

が関の王追

當該官署は認定に依り順項系

第五條 常該官署は明確假登第五條 常該官署は明確假登録原簿に書きの結假登錄原簿を作成すべし常該官署は明確假登録原

確保した後は一歩で雖も顧内の演文の境線にあ河の攻略を終

術的に必要の 共現地の狀況さ地形に適し戦 の配備に復帰しつつある然れ

競及第一號の書類の提出を

一口口目 を探ること あのみならす終來さ難を那事 に於て其態度を改めざる限り に於て其態度を改めざる限り たる處置に出づるは無論のことである

貨物が水油 倉庫の改造 を申請 の取扱貨車数は昨年度前半期 に比し約二倍。 班数に於て約 三倍、件数に於て約四倍の が大き数字を示してゐるが

これる共に

に 伊ひ貨物

各

位

るこさ勿論である

滿洲國外交部訓令

假登録に

欄洲飼内に於て出生し且

開切内に生の本機を

外交部は廿二日國外在智人假 特殊智行規則を公表しだがこ れき共に左の公表要領を競表 した

假登錄暫行規則

國外在留

されたる百世四臺のデカポッ 大る十二日附を以つで外交部 大る十二日附を以つで外交部

國外在留

假登録を開

三、在留人にして將來備洲國民たらんご欲するものは須

書式)

身許申告書(別紙引二號

類及び息真を添へ常該

凱し又は風俗を紊す歳ある。 本邦の利益を楽し公安を

天門附近の陣地は頗る堅固で 大門附近の陣地は頗る堅固で 一 一 一 一 んごす、南

一蔵庫一地な奪取せ

假登録に依め外域に在りて

の あるまさは該書類

一 其他参考さなるべき哲類

三、欺罔の所爲により假登録

我國の法規及慣行を無視

自衛的見地で

乎たる處置

關東軍幕僚語る

海外經濟

なるものである なるものである なるものである

如き反駁書を中東鐵路局宛發した

ソ聯鐵道の貨物を負用輸送

大。次に貴副理事長は奉路協大。次に貴副理事長は奉路協定によるご云へご定款及建定によるご云へご定款及建

慶更せり從て定数第三條は

對し、二十二日交通部では丁交通部總長の名を以て大要次の四月十日中東鐵路副理事長々氏よりの不成意極まる抗議文に

看話二四二二 台米

**一ト政府に所屬するもの** 百二十四台は明かにソビ 一文書一の余地な

三十三台。一九二〇年三十八年二十八台。一九一九年二十八台。一九一九年 大台、一九二一年十七台。 一八年同車を四関の事情だるので武力干渉時代一 デカポットE 型機関車は たるので武力干渉時代一シア政府が米試より購入

一議成事 一九年の第二八十年の第九四七、二二年の第九四七、二三年の第九四七、二三年 七月二日の管理局委員會證認し居り、更に一九二四年 のデカボット機器車をソヴ エートの物なろここを確

に就いてはソビュート側よ 録、第四七八に於いて

五、中教弟五條はかつて露國五、中教弟五條はかつて露國

七・東戦は磯洲城の共間評警にある磯蘇南城の共同評警にして貴方の主張せる事に對して黄方の主張せる事に對

交通部抗議內容 手方を無視せる顕新的行為のよるのにあるずのにあるするに今回の真機輸送

る為欣然で協力あらん事を を動機さして開始の論事の につき明解なる決定を異る につき明解なる決定を異る を措いて他になく本地政府 るべく同國間の問題は東鍵 るべく同國間の問題は東鍵 は一绺道を頑さして繭ソ に基くものなり終りに一

上文学 | 一文学 | 一文学 | 一文学 | 一文学 | 一文学 | 一年来、支那西南領境は全く途絶狀態に西南領境は全く途絶狀態にあればかばから、その結果、はかばか

全く誠意認められず

の回答内容

本問題を蒸返した貴方の迄に明記されてゐる。再

〈責めは蘇聯に

貫力行為止むなり

一々箇條をあげ根こそぎ反駁

びに管理局委員會の関事録を、右に就いては理事會並 米頭で購入したさ云つてる機踏事ユイウラッキー

機先を制

日北口方面の

戦俄然進展し

か軍攻撃を

に関東軍司令将發表」古北口 で西部隊は敵の機先を 地正面に向つて逆動の機が見 地正面に向つて逆動の機が見 を然挑戦的態度を取り、我陣 が見 が見 時四十五分頃歩。砲兵の密接に對し攻撃を開始し、午前十

和田大隊は正午消萬第二、三 ・ 整樓の長高點を占據せり、大 ・ を ・ 本いて敵を追撃した、我損害 ・ 本いて敵を追撃した、我損害 ・ 本の見込であるが目下調査 ・ 中である、我軍は大敵を顕追 ・ し近く後方の南天門の ・ し近く後方の南天門の

**待つ** 

寧安縣下農民

論據一 露國側の言ひ 滑稽も基 といもので

(ハルピン仕二日最戦通) 東 ・ 一氏の北海外交代表施本氏に 対する回答につき東酸怪辨李 氏は左の如く語る 季督辦更に語る

一口生水 の意見を開しますが要性の所懸なる事は自明の理であるから来ら五月十日の明限までに変現すべき路頭の如何なるでは低つても満洲頭の既であるからない。 プ氏も合つてが、東鐵副理事クプチフ に対し交通部書品は直ちに 右に對し交通部書品は直ちに 完膺なき窓に蘇聯の不法行為 か礼・べく第三次抗難を提出 すちに決した。即ち右回答の 根本を貸す帝政サシア時代に

政務國は共産 蘇聯の爲に機 ・ 放路域が、勞機路域の爲に ・ 治政路域が、勞機路域の爲に ・ 治政路域が、勞機路域の爲に 明安總署は警々省内警察機調明安總署は警々省内警察機調水 整忙を極め、現在の機等警務 外で之を統制處理するに種々不便を感ずるに種々不便を感ずるに種々が完全を統制處理するに種々の機定が呼ばれ、實際問題に の場所が最も實現性が多

したものであるこ路頭の貨

警務科製安總署

アグレマン着く に対するアグレマンは北一日 に対するアグレマンは北一日 の方針は不變のはずである 遠蔵なく押し寄せるご云つた に至り。而も輸入は増加する

**哭完** 第二

阪

なくされてゐる、然るに過般なくされてゐる、然るに過般

一大能 で、此の儘 許さず何さか考慮しなければ か任するを か任するを

本句

仁川

중:

別量三清

▲大阪

長宛申請するこさとなつた の改造方を二十日職鮮事務所 の改造方を二十日職鮮事務所

統制經濟

統制特別委員會こ政務調査を 資は二十四日本部に日禰經濟 政友 外務拓務等の聯合 盛贈會を 場別域の産業政策につき減見 場合在京中の小磯参謀長。駒 政友の委員會 

00

10計00

神社の經營難 出安高引

海向

大九四現 月月月 限限限物

元三元

₩.

AU

現物 ・ 大月限限 ニュョン ・ 大月限限 ニュョン ・ 大月限 ニュョン ・ 大子 で で 管特産 ・ たまった。 こここと

台向

美風を液盤する傷めに、祭祀を をはな液盤する傷めに、祭祀を ではな液盤する傷めに、祭祀を ではな液盤する傷めに、祭祀を

の意氣旺盛

に帰還凱旋する事さなつた

る臓あるは痛咳に寒らればなり、更に神獣に適材を得ればなり、更に神獣に適材を得ればなり、更に神獣に適材を得ればなり、更に神獣に適材を得ればなり、近米の不況に祟られて神社の機を繋がが困難に低い。 第三回 第一回 第一回

値値 阪神 日 企園等0 企園等0 企園等0 企園等0 企園等0 三十八分七 三十八分七 三十八分七 三十八分七

日英爲替

經濟欄 最高十三度六、最低一度六南よりの風晴一片雲 线显五 泉鐘大 國雖大大 豆

天

氣さ

氣溫

但 姓名

九四年三〇世 九七年八〇四 九七年八〇四 九七年八〇四

す之く御有共近

神大火御見舞 本日失火の際は早速ま見舞を添ふし御 際混雑に取り紛れ尊名お同び洩れる之際混雑に取り紛れ尊名お同び洩れる之際和工作四月1十1日 明元年四月1十1日 明金町三丁目

認め最近漸(新任者の來任をさころ。本社でもその必要をさころ。本社でもその必要を · 傭人日本人六十一名 一度り 申員によって各保さも全く充實され、大 断京の地方事務所さして萬遺 徳なく事務が處理されるこさ おにつき當局では語る おにつき當局では語る は捗る これで事務 萬五千名 一角を除き

で既に五分方の増員を見たが ふので

■ 女女 女 ■ 割見當で始 は うないでも諒ごされ潮 で うな社でも諒ごされ潮 倍に増加する必要はなく、からざいつて人員も二倍三

すい話が庶務係でも社會係 でもいろくの行事は殖え も、外來者はごしく押しか けて來て應接に関がないこれではご 股肱の臣を以て自ら任じ、一に見る節義の人で溥儀執政のに見る節義の人で溥儀執政の 明され三二年九月聯盟へ平和 寛替鉄 7 總裁に就任 死奉命を誓つてゐる 使節さして派遣する

倍以上に微増してこれ

なほ

南嶺、寛城子への 道路近く改修

地よりの関体客は逐日増加した残骸を遂けの訪れま共に一般は一般に飛りを送けのでは、日間しません。 るに網み

本いで方向轉換し陸軍に入る 一九〇二年より三ク年ロンド 時間後は陸軍に所属す、一九 〇七年十五名の陸軍留學生を の七年十五名の陸軍留學生を 代表さして参列す 要望する市民の聲は漸く實現い貪弱なもので、改修工事をい貪弱なもので、改修工事を 路は瀛洲・鉤政・府に於てそれは市政会署に於て寛城子間道 手される事になつた。見らくず、道路は愈々改修工事に着 事慶前の儘川等舗装もされ 狭悪此の上もなく非常に不

に不足を生する場合は民間の 見る事になつた、なは豫算額 勝の完成を の明るき道 城内外に出没し、

一强盗一

特別市の人口判明 一南省一覧城子に通

恐るべき新京荒

0

匪首三軍の参謀王鳳山

思はれる

在スクワ出郷。十月日ボーラ旅券の査證を受び、十八日夜

林に问つた、彼等

八强盗犯

城內憲兵分

隊で逮捕

ル

動をしつくあるを探知した銃んご計畫し、軍資金を集めいる。計畫し、軍資金を集めいる。

した、小元軍曹,石塚伍良工 一生市氏日 よべく四道 本べく四道

京城へ飛行を敢行する事さなつ のひ代行を敢行する事さなつ のひ代行を敢行する事さなつ

日

男子は女子より遙かに多い

清朝時代は陸市兩軍部に屢々 職者に 職を申込んだが、それ以來 部下は各地に散在して王も同 が、それ以來 部下は各地に散在して王も同 が、それ以來 部下は各地に散在して王も同 が、それ以來 城内西双橋外朱方打一面。王郎曾三軍の参謀。長春縣新草島を奉ひ。隣縣各地を荒した

調査の結果による特別市の糖調査の結果による十五日行つた戸口

行は一十一日

であるなほ、今後の調査には 流家橋。道東、散歩闘、軍用 道路なご観道北の一角が除か れてあり、これが警察調べに よるご千九百八十一戸である から凡を萬人ご見て個人口は 十二萬五千名に上ろ勘定であ も、なば市政を署では右瞰道

發表 おれたがも

に居住し昨年暮ごろから新

分除首は日夜餐戒し王の城婚をするさの情報に接した

丁度二十日午前十一時ごろ

二十二日チ、ハル 著情報によれば拉哈警備除土屋中尉和率の三十三名は頭 蔣除山の率の5二百余の馬賊討伐ル島十七日拉哈出發、十八日布西保七日拉哈出發、十八日布西保

義合屯村長米明遠氏の娘米

拉哈警備隊

王た内め結氏が内領

蔣除山匪擊滅

頭目の妻子は捕虜

田敬次山内敬二△忠度ー礼木木清吉△八島ーツレ山縣忠山

京城内憲兵分隊では、

6

電話課では既報の如く十五日 を以つて架段申込を締切過信 局へ段附したので近く各申込 者に對しての諸種の調査を開 還る 勇士の遺骨 念よ近日開始

殉職七

警官

尉の遺骨も到着した

近代的の明さる裝ひ 市民の要望實現

成を目論んでゐる 寄附を仰ぐ事さなるべく全

於て長尾警務司長以下司職呂を明年より市内諸國祭は二十二日年 民覧。吉野善火、山原初男の元本和三郎、佐々木竹藏。川 強級一郎巡官。吉田織一郎。 一角殿せる楊境等祭※員故應 「一角殿はる楊境等祭※員故應 田中興之吉警佐、年堀英、中岳外、日中興之吉警佐、年堀英、中岳が一角、城した游動等祭隊が 島與次郎。冷藤秀雄の叫勇

の都合上二十四日の日曜より、お京野連島では武禄の四く男は京野連島では武禄の四く男

ろ市内三笠町三丁目二十三番 東海樓火事

開始する事に變更した

祝電 津田少將へ

電話申込者

開設された復順要港が可合 新京海友會から

官一着があつた

に「御膳戒を感謝す」三の返しに對し、同司令官から直ち 轉を祝し、併せて幹部各位

祭 軸した津田 静枝 少路に宛 健康を祝す」この祝電を強 祝し、併せて幹系各位ハ京施友會では「中国の祭

職、山口各十等共は一衆王を

取調べたさこ

末路に捕縛。 逮捕せんさし大格闘を演じた

し、昨年十二月長春城内西 馬賊を敢行するこさを决行

土は十六歳から二十六歳を を殺害し吉林宮帖二千吊を 高高利作 都原氏力を襲び都 害し吉林官

一城內一

三十分ごろ城内四馬路爾替将線に本年四月一日午後四時

北勝さ共謀し部下四名を率ひ走し、續いて同月四日部下戦 競を强奪逃走した旨自丸した大洋二、萬吊拳銃二挺彈丸百十 製ひ、青林宣帖、適繁、哈大彩娘盛こさ李田屋(三二)方を 房を襲ひせ

蘇炳文 行

はおからがら路鎖に週入せるはおからがら路鎖に週入せるのあり。判然さしなかつたがる路側に選したがったがあり。判然さしなかつたがのあり。判然さしなかったが 響さ共に爆破し即死三名、 **州アンモニアタンクが一大音** 大連製氷等社冷却室にて冷却

支那に歸るか

年の川

小包収扱所

開始變更

廿四日に延期

北。ボーランド公使館に於て特多ペリヤ經川モズクワに現時あ山山李杜並に夫等の随員 て従業員の数出作業を一つ・
防毒マスクを使用して辛うじ 二十坪の現場室内はアンモニ 傷六名を出すの椿事を惹起し

兵隊成職銃隊第一連長この 双龍台自衛順員加入前後六 のに亘つて馬車夫を襲つたが以來犯跡を晦ますべし長 が以來犯跡を晦ますべし長 が、面白き收入がなく昭和り一時通遼に居住してるた 職を一 に變じ且つ 野し便衣琴

市内經王寺で執行

な慰霊祭

である損害は三百国位である は次、場に流れ引火した。原因は屋根に塗り付火した。原因は屋根に塗り付火した。原因は屋根に塗り付水のたコールタールが解

日下嚴重取調中である

伯林

銘酒稿鶴選元石

次白

(電話三七五三番)

十二日(日曜日)午後一時より開催 氣 春 ティダンス 春 12 11 ス テ Ξ t " 三七 プ !! 6

縣忠真本邦彥爾川德4 △猩々 縣川泰雄前川德4 △鵜飼ー山 縣川泰雄前川德4 △鵜飼ー山 帝都レヴュー界の最大權威!見よこの絢燥豪華の

のだ

田中壽々子外五拾有余の艶麗美女の群・

於 長 春

來る廿四日公演(母表日日) 小李軍一村 主催新京日報社

シヤズオブ東京春の公演熟堂斯界の王者カワベキミオ 舞臺をジャズもスターも當代隨一悉く一九三三年 湧くが如き期待裡に愈々 各 位 新京吉野町五丁目 但选足

らて領国してくれるが。 京への出酸時期を諸紙が

中海軍少尉候補牛に干ぜらろ一八七六年 誕生、一八九五

4-10-1-

出 づカムフラージして の記者に

丁士源氏はその喜びを包み匿 つ許りこなつた初代駐日公使

さ如何にも外交官らしく要心 體的質問には答へまいし でして、公使の資格での具

課題一はならな はならない

お彼の一九二四年成立の平事道等の理事に畢けらる 一九一七年平綏峨道。平漢鐵す

新公使の軟び アグレマンも着いて やかな

萬五千七百六名へその

五千五百八十八名△計。十五百十二名△陽縣。二萬六千三百十二名△四消街。三萬八千三百十二名△四消街。三萬四千五百十二名△四消街。三萬四十二名△四消街。

北の一部分が末

・10代替都特祭廳さ打させの し近く首都特祭廳さ打させの さか遺憾さ 九一三年の革命後は漢口税

」駐日公使

正式决定 を仰ぐ執政の裁可

全市民に向つて

体育種目調查

據の敵を攻撃し、その主西をカ牙耳尺に堅固な陣

、捕虜二十一、明日は數人

ここも一逃したが は捕虜ごなって、

佐子△熊野=山内関子△富十 大鼓)大川\*子△玉葛伊=東 安・△玉苅ー伊東櫛吉△田村

第一大川康ラ △桜川ー大川

山內敬二伊申權吉杜無一

氏任命に属しては十七日が務院會講を領過し参議府に諮詢 中の成二十五日の閣論で計式 中の成二十五日の閣論で計式 に决定し執政の裁可を仰ぐ事 に決定し執政の裁可を仰ぐ事

今は赴任の日を待つ

務監督さなり、併せて河北省 此間数度革命軍の鎭壓に從事 が、まづその ・まづその が、まづその ・までは、かずの普及をはか か、まづその ・までは、かずの ・までは、かずでは、これが計 ・までは、これが計

右趴査は官吏。學校職員、銀することになった。 二日から体育種日 一第一步 きして

まづ民衆の總意を知るため その種目さしては 市政公署の新試み

魚、登山、電健法、短艇、 道、劍道、弓道、角力、武道、劍道、弓道、魚道、尾道、魚道、弓道、角力、武道、角力、武 目のてこれを行ふ方針だかる 著ではなるべく全市良多数↓ のいて調査すべく。同市政へ 一從來一の、今後 たの導体をに会に試も

なごをあけ、これらについ

大曾 觀世流謠曲 カの損害はなく二十日無事

新京春調賞で

新京春諷もでは二十二日午前 において観世流春季大會を開 において観世流春季大會を開 清吉四尾安然

田中卓二〇田村一

大連製氷の

死傷十一名 を出す を出す

之はその年頃の特徴です

谷 貌なごの事が気

と見詰る

自分の能力さ云つた

「間」私の長男で全度中學の三年になる子でございま、子があるのに氣づいて心を痛めてゐるのでございま、生全くなかつたのにこの三月頃ファ子供の室に入りは全くなかつたのにこの三月頃ファ子供の室に入りは全くなかつたのにこの三月頃ファ子供の室に入り

にこの三月頃フト子供の室に入りますさい

ごうも顔を苦にして化粧

「ついて心を痛めてゐるのでございます。 之まではそんな事や度中學の三年になる子でございます。 最近一寸變つた嫌

行末が案じられてなりません

たがる

まだ中學三年生だのに





Jケラハム、兩教授は種々は ド、W、フェーピャン及びH、 ド、W、フェーピャン及びH、 係諸方面に重響がられるだら が領良好の質め警官を始め駆

ナアンダ ナンダ

2

因

電

暖房工

鐵工

自動車修繕

なる程でこさでもわり寄せん 外から

ここでもなく、お熟さして珍らいまで、おだから御子様

富1町二丁目一四京津電氣公司

一寸校服をきるのでも氣取ついて顔を美しくし度いまか、

I 事 設 計 預



□北君殿。板 共少多非是 すまび願命下待



天津梨 り内地一五 ア・東京 中学 中学 中学 中 大二〇 五 k カ 内 ゥ 人 東 ラ 穂 F 参 小大 〇八〇〇〇〇〇 內地葱 赤 「白牛 赤 里 大蓬種 大大大大 內 內 中 內 對 夢 即 夢 夢 即 即 夢 夢 即 即 一 內 一 一 一 一 內 一 八 一 內 一 八 一 內 一 八 一 內 同菜 O.

千葉商店精光部 電話二三三五番

當店自慢

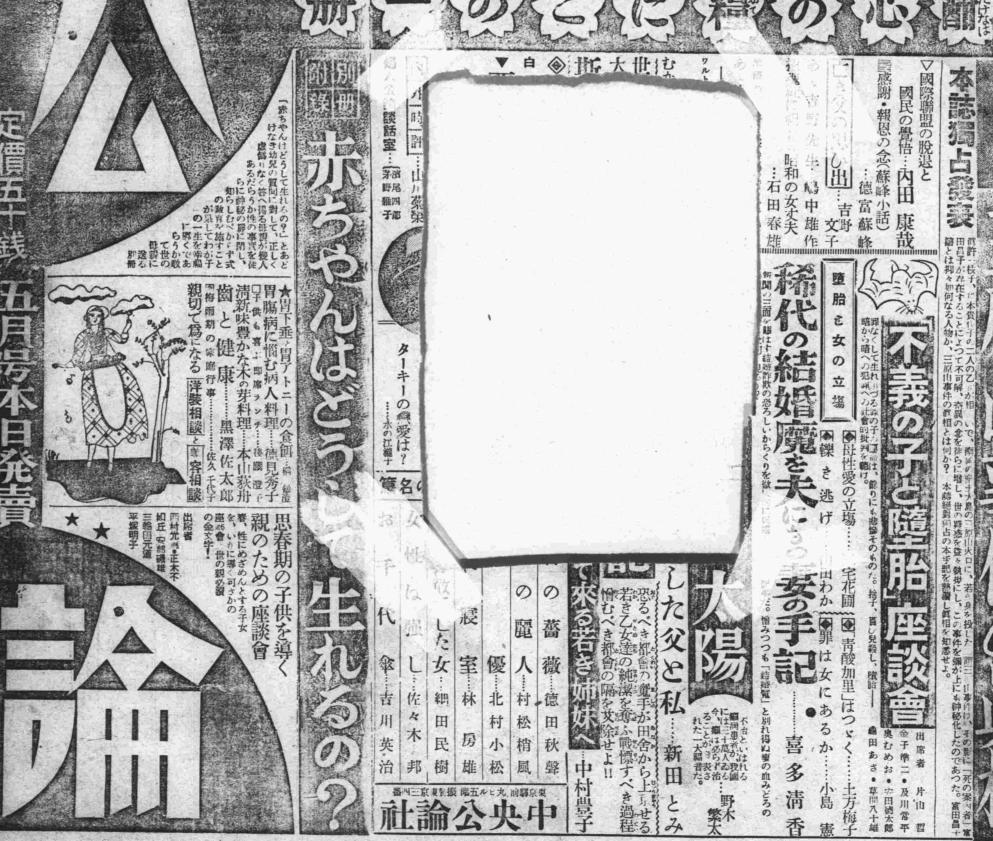
松入組合加閉店 五色羊羹モナカ

**タイムステツキ△乳母車△三** 鯉幟陳列即賣會 輪車 九月武者人形ご 平本洋行 電話二一五八番

防 五 ガ 月 一條通 宅 ષ્ટ 電話二六四八番 雨

御藥の御用は 是非御電話にて 1二六〇二番 **吉野町二丁目一番地** 







百貨店

純炸

風ハリウツド式

吉

田

光

新京中央通大阪屋號向横町新京中央通大阪屋號向横町

自

車

堂

---

新

荷

着

鍼灸治療は醫術の補足と見る可くリュウ を旬日を出ずして治療し瘢痕或は機 の腫物は切開せずして治療し瘢痕或は機 の腫物は切開せずして治療し瘢痕或は機 能障害を胎すことなし

(8

湿

B)

品取目扱

三四七四〇五六六四一人〇三四二

社所三保保 險

員長井

社社倉

資 本 金 店

一億圓(全額拂込濟) 東京日本橋區室町二丁目一

三井物産株式會

京

アトリヱ 新京祝町三丁目

電話二三四四番

物

店

石

炭

話

四五

三洋

t/行

(四)

祉

草腹のシーズンは 小林の履物は皆様の 最新流行の御履物が といる。

美人。麗人

内地か

6字數參

ました

電話三一五一番

Zerbenterententanententententententententententente

來店を

Femilian Statement Company Company

品 八和 谐 和 年洋 親の。偉力をほころデザイン 度內 鍊 つ h の照 圖案 0 明 器 具 新

中央 通公園 前電話三九三三番

設衛煖機

枕杉電原 木 柱木 杭製 他太木材

曙町二丁目二六番地 秋田西會木材韓武新京支店 話二九六八番

大連 支店 養島 安東

三盛町四丁目十四番

何ンデモ親切ニ急イデ致シマ 工事請負業 北 田 ス I.

計生房械

作旣釣運 製 業 業 第 月 用 服服式品 也

話球 西 四二 山 四ス 御 命 前。訪 店兼 命

御 料 理 温福

三年町二丁目 乗用) 動具店

科目二、作辨及保證

六五四

前各項關係一切業務

電話二九四四番

行

國際

運輸除式

新京支店

国ニ五〇四

mm IIc

三十二八 支店長代理宅三十二九六 寬城子荷役所三十九 華 工事務 所三十九 華 工事務 所 車 部 部 車 部

行銀洲滿

並もし大長洋行が一九三三年劈頭に投無批判の道を行く同業界に沈默を破て 大長洋行製

見よ高らかに叫ぶ我等が躍進振を萬人均等しく渇望の的

大經路第三市場二十號 營

二名

目種業營

ヤマト・コントロー東 亞ペイント 會社 東 亞ペイント 會社 內外洋服地並附屬品卸 加藤洋行新京 ータ ラ網スユイ 類類1

取次電話一一二二

誠意、努力、 常話 题三七二七番 新京富士町五丁目十番地 京 支 店 和洋酒食料品 立處に何でも揃います 日用雜貨荒物類

公司

物

海

引越荷物荷造

自

運

陸

動

送

車

貨

食料品? 丸平洋行

お待ちかねのかは焼ぎんぶりがは焼ぎんぶり

ドオゾ御加入願ヒマス 申込四月三十日迄 初回抽籤五月一日

3 笠

洋 行 購

金 融 預 金

親切確實ナ地場銀行 會株式 新京三笠町三丁目八番地 **参**新 京 銀

> **& テレビアン受信機** 型錄進呈 ヂ オ

和登商行ラヂオ部 八七五 球球球 式式式

特約販賣店 市場出張所の店は 電話二五二一番 (電二六四〇番)